

# 東京都における水防災情報の発信強化の取組

## 東京都建設局河川部防災課

### 1. はじめに

近年、各地で記録的な集中豪雨等による災害が頻発化・激甚化しており、東京都においても、こうした災害への対策は、喫緊の課題となっています。

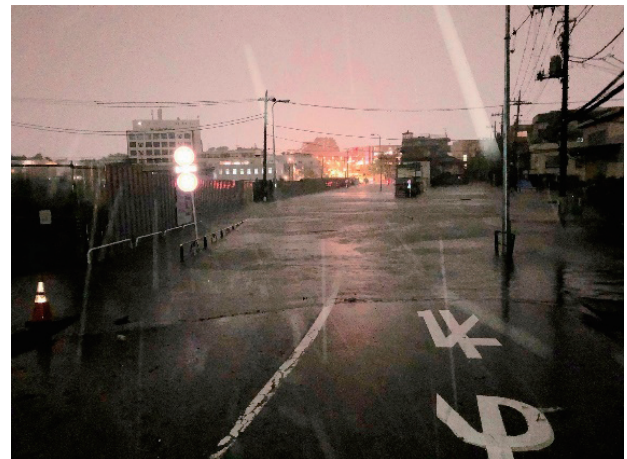
直近の災害では、令和元年東日本台風（台風第19号）において、都内で初めて大雨特別警報が発表され、多摩地方を中心に総雨量600mmを超える大雨と

なり、河川からの溢水による浸水害や護岸崩壊等甚大な被害が発生しました。

こうした状況を踏まえ、東京都建設局では、調節池の整備や護岸強化等のハード対策とともに、ソフト対策の一つとして、水防災情報の発信強化を進めており、今回はその取り組みの一例をご紹介します。



成木川（未成橋付近）



谷沢川（目黒通り付近）



日原川（日原街道）



平井川（日の出町細尾）

図－1 令和元年東日本台風における河川の状況

2. 水防災情報の発信強化の取組

(1) 水防災総合情報システムの改善

東京都では、平成3年4月より「東京都水防災総合情報システム」を稼働させ、水防関係機関等に河川水位や雨量等の水防に関する情報を、ホームページ等を通じて迅速・的確に提供しています。

1) アクセス集中時への対応

令和元年東日本台風の接近時にはホームページへのアクセス数が、最も多い時で1分間に約1万回にも及び一時的に繋がりにくい状態が発生しました。このため、通信手法の見直しやサーバー容量の増強等を行い、アクセス集中時にも安定した接続が行えるよう通信環境等を改善しました。



図-2 水防災総合情報システムへのアクセス状況

2) ホームページの改善

現在の公開ホームページについては、多言語化やスマートデバイスへの対応等を行うと共に、今

後、必要な情報が一目で手に入り、利用者の視点に立った使いやすいデザインを目指し改善を行う予定です。

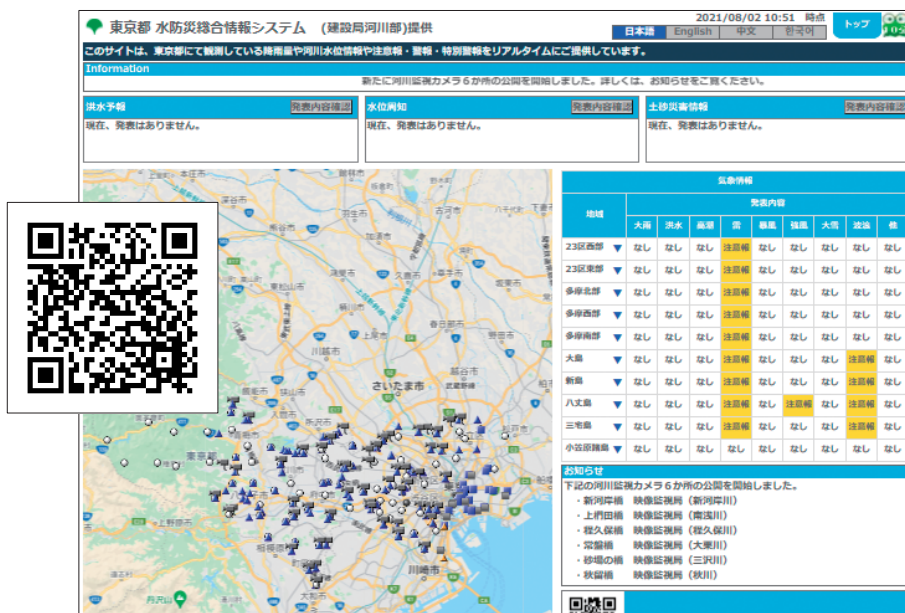
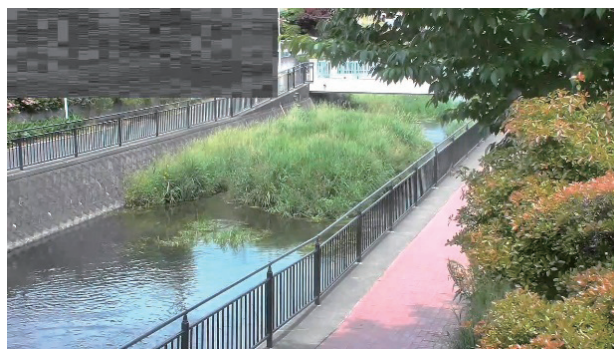
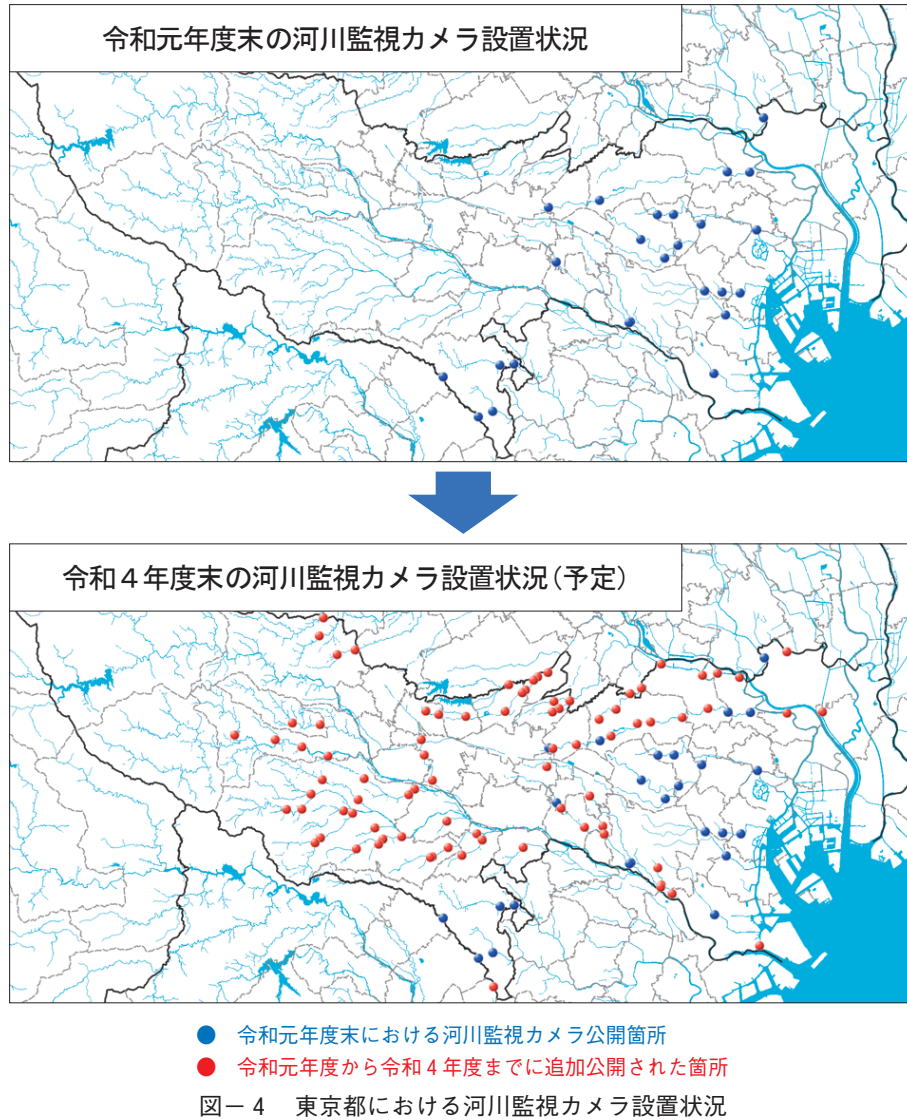


図-3 水防災総合情報システム

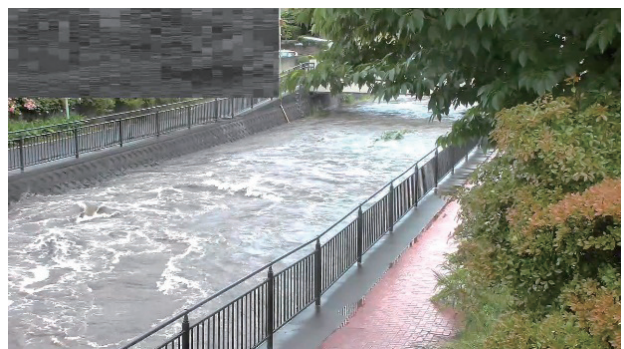
(2) 河川監視カメラ等の設置拡大

令和元年東日本台風を契機に、既存の25カ所の河川監視カメラに加え、令和2年度に13カ所、令和3年度に40カ所をそれぞれ追加し、合計78カ所のカメ

ラ映像を公開しています。今後も引き続き設置拡大を行っていき、令和12年度（2030年）までに合計約200カ所の河川監視カメラの公開を予定しています。



平常時



増水時

図-5 新設した河川監視カメラ映像 立野二の橋【黒目川】

(3) 情報発信ルートの強化

1) YouTube を活用したライブ映像の配信

河川の状態をわかりやすくリアルタイムに伝えるため、令和3年6月からYouTubeで監視カメラ映像のライブ配信を開始しました。「東京都水防チャ

ネル」を開設し、配信開始から現在（令和4年の10月）までに、累計約240万回視聴されています。また、大雨の際は、1日に17万回もの視聴があり、多くの都民に活用されています。

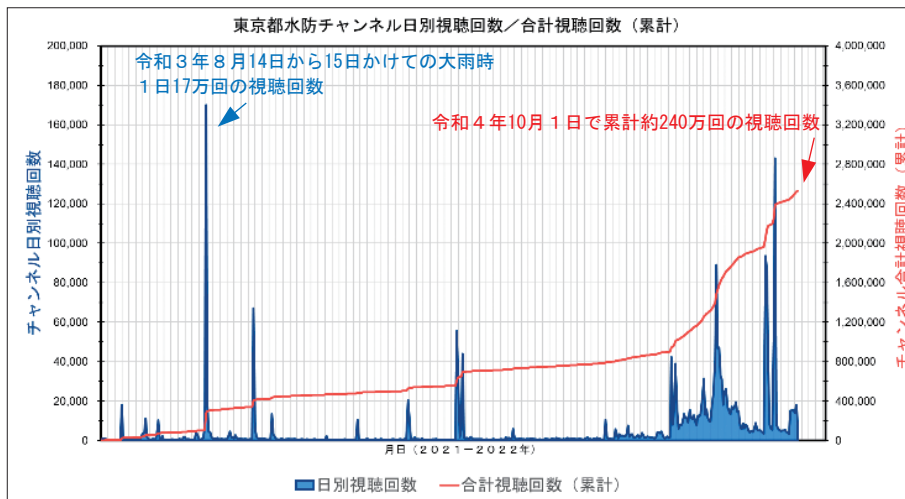


図-6 東京都水防チャンネルについて

2) オープンデータを活用した情報発信

東京都デジタルサービス局では、オープンデータによる民間のサービス創出等を通じ、都政のQOSを継続的に向上させるため、「デジタルツイン実現プロジェクト（東京都デジタルツイン3Dビューア）」や「オープンデータカタログサイト」等の運営を行っています。

東京都建設局は、これらのサイト等に「防災・災

害計画」用データとして河川監視カメラの位置情報を提供、登録しております。なお、登録されたデータは、民間のWEBサービスや個人の作成したホームページ等に活用されております。

アプリやホームページ等で防災情報を公開している様々な情報サービス事業者が、東京都の水防災情報を活用し、より多くの都民が詳細な情報を得ることができるよう引き続き取組を進めていきます。



▲東京都デジタルツイン  
3Dビューア  
河川監視カメラ映像や浸水想定区域の情報、避難所の情報等を重畳表示

図-7 デジタルツインプロジェクトHP



- ・デジタルツイン実現プロジェクト  
<https://info.tokyo-digitaltwin.metro.tokyo.lg.jp/>
- ・東京都デジタルツイン3Dビューア  
<https://3dview.tokyo-digitaltwin.metro.tokyo.lg.jp/>
- ・東京都オープンデータカタログサイト  
<https://portal.data.metro.tokyo.lg.jp/>

図-8 東京都オープンデータカタログサイト



図-9 東京都水防 @tokyo\_suibo

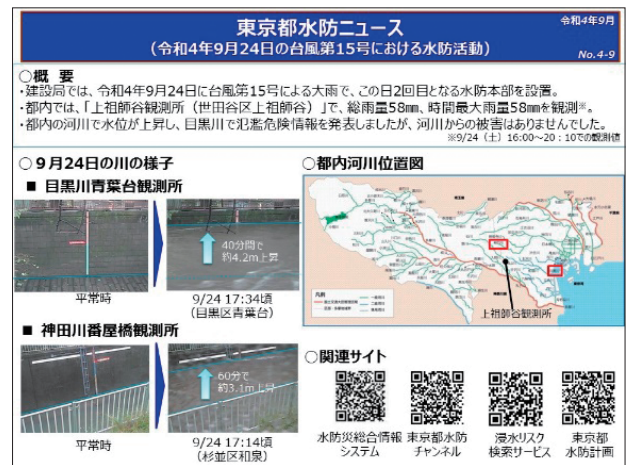


図-10 東京都水防ニュース

### 3) Twitterによる情報発信

SNSを活用し、広く都民へ水防災情報の発信を行うために平成25年より東京都建設局では、「東京都水防」Twitterのアカウントを開設し、運用を開始しております。

ツイッターでは、河川の氾濫危険情報や土砂災害警戒情報等の水防情報のほか、「水害に対する都の取り組み」の紹介や、大雨の後「東京都水防ニュース」等、水防活動時の川の模様等を提供しています。

また、より多くの方々に情報を伝えるため、多言語対応や視覚障がい者への対応も進めております。

### 3. おわりに

今回、水防災情報の発信強化の取組の一例をご紹介させていただきました。東京都建設局は、今後とも激甚化・頻発化する集中豪雨等の災害から都民の生命と暮らしを守るため、ハード対策に加え、これらのソフト対策も充実してまいります。